

清水克正 教授 略歴・業績目録

清水克正 教授 略歴

1942年2月23日 岡山市に生まれる

学歴

1965年3月 神戸市外国語大学外国語学部第二部英米学科卒業
1969年7月 イリノイ大学大学院言語学科修士課程修了
1970年3月 国際基督教大学大学院教育学研究科（英語教育）退学
1972年3月 京都大学大学院文学研究科言語学専攻博士課程退学
1991年7月 エディンバラ大学大学院言語学科博士課程修了（Ph. D. 取得）

職歴

1970年4月 名古屋学院大学経済学部助手
1972年4月 名古屋学院大学経済学部講師
1973年9月 アメリカ・カリフォルニア大学サン・ディエゴ校言語学科にて長期在外研修（1974年8月まで）
1975年4月 名古屋学院大学経済学部助教授
1979年12月 名古屋学院大学国際交換計画委員長（1980年9月まで）
1981年4月 名古屋学院大学経済学部教授
1984年4月 名古屋学院大学外国語教育研究センター長（1988年3月まで）
1989年4月 名古屋学院大学外国語学部教授
1991年7月 学校法人名古屋学院大学評議員（1997年7月まで）
1992年4月 名古屋学院大学外国語教育研究センター長（1996年3月まで）
1996年4月 名古屋学院大学国際交流センター長兼留学生別科長（1997年3月まで）
1997年4月 名古屋学院大学外国語学部長（2005年3月まで）
1997年4月 名古屋学院大学大学院外国語学研究科英語学専攻（修士課程）教授
1997年8月 学校法人名古屋学院大学常任理事（2006年8月まで）
1999年4月 名古屋学院大学大学院外国語学研究科長（2003年3月まで）
2001年4月 名古屋学院大学大学院外国語学研究科英語学専攻修士課程（通信教育課程）教授
2008年4月 名古屋学院大学大学院外国語学研究科英語学専攻博士後期課程（通信教育課程）教授
2008年4月 名古屋学院大学入学センター長（2011年3月まで）
2012年3月 名古屋学院大学を定年退職
2012年4月 名古屋学院大学大学院外国語学研究科特任教授（現在に至る）
2012年4月 名古屋学院大学名誉教授

学会及び社会における活動等

- 1972年4月 大学英語教育学会会員（現在に至る）
中部支部副支部長（2008年4月～2010年3月）
- 1972年4月 日本言語学会会員（現在に至る）
委員（1979年4月～2009年3月）
評議員（2009年4月～現在に至る）
- 1975年4月 日本音声学会会員（現在に至る）
評議員（1998年4月～現在に至る）
- 1980年4月 日本音響学会会員（現在に至る）
- 1989年4月 日本音韻論学会会員（現在に至る）
理事（1993年4月～1996年4月）
- 1989年4月 イギリス言語学会会員（現在に至る）

主要業績目録

著書

- Multi-Level Reading Program* 共著 語研 1971.
『大学生の総合英語』共著 英宝社 1975.
Active English through Films 共著 GEMCO 1975.
『生成音韻論概説』単著 篠崎書林 1978.
『音声の調音と知覚』単著 篠崎書林 1983.
『言語学を学ぶ人のために』共著 世界思想社 1986.
『言語学の潮流』共著 勁草書房 1988.
『アジアの諸言語と一般言語学』共著 三省堂 1990.
A Cross-Language Study of Voicing Contrasts of Stop Consonants in Asian Languages 単著 エディンバラ大学
提出博士学位論文 1991.
『英語についての23話』共著 英宝社 1993.
『英語音声学 理論と学習』単著 勁草書房 1995.
A Cross-Language Study of Voicing Contrasts of Stop Consonants in Asian Languages 単著 成美堂 1996.
(1996年度文部省出版助成図書)

学術論文

- “A study on distinctive features in generative phonology” 単著『名古屋学院大学論集（人文・自然科学篇）』
第7巻 第2号 1970.

- “Status of dialect differences in generative phonology” 单著 *Descriptive and Applied Linguistics* Vol. V 1972.
「生成音韻論における評価方法」单著『英語教育』第21巻 第13号 1973.
- “On evaluation measure in generative phonology” 单著『名古屋学院大学論集（人文・自然科学篇）』第9巻 第2号 1973.
- “A study of sentence stress in English” 单著『大学英語教育学会紀要』6号 1975.
- “A comparative study of hemispheric specialization for speech perception in Japanese and English speakers” 单著 *Studia Phonologica* IX 1975.
「生成音韻論における抽象性」单著『英語教育』第24巻 第11号 1976.
- “A study of speech perception of dichotomically-presented vowels” 单著 *Descriptive and Applied Linguistics* Vol. IX 1976.
「音声の知覚と語学教育」单著『英語教育』第25巻 第13号 1977.
「言語学における音声研究」单著『心理学評論』第20巻 第1号 1977.
- “Voicing features in the perception and production of stop consonants by Japanese speakers” 单著 *Studia Phonologica* XI 1977.
- “Naturalness of phonology and perceptual markedness” 单著 *Descriptive and Applied Linguistics* Vol. XI 1978.
「英語における接続の識別」单著『名古屋学院大学外国語教育紀要』No. 1 1979.
- “Articulatory effects on speech perception: Adaptation test of voicing feature detector” 单著 *Studia Phonologica* XIII 1979.
「英語における接続の識別」单著『英語教育』第28巻 第7号 1979.
- “A study on perception of internal juncture in Japanese” 共著 *Studia Phonologica* XIV 1980.
「有声音・無声音の弁別特性についての考察」单著『名古屋学院大学外国語教育紀要』No. 3 1981.
- “A study on the perception of fundamental frequency declination by Japanese speakers” 共著 *Studia Phonologica* XV 1981.
「韻律の調音と知覚—ピッチの下降について」单著『名古屋学院大学外国語教育紀要』No. 5 1981.
「/r/と/l/の識別 — 自然音・合成音による考察—」单著『名古屋学院大学外国語教育紀要』No. 6 1982.
- “A study on the perception of /r/ and /l/ in natural and synthetic speech sounds” 共著 *Studia Phonologica* XVII 1983.
- “A study on the synthesis and perception of /r/ and /l/” 共著『第13回国際言語学会議論文集』1983.
- “A study on phonetic features of syntactic structures in English” 单著『第23回大学英語教育学会全国大会 プロシーディング』1985.
「英語における統語構造と音声的要因 — 両義文の識別について—」单著『名古屋学院大学外国語教育紀要』No. 12 1985.
- “A study on vowel duration in English by Japanese speakers” 单著『名古屋学院大学外国語教育紀要』No. 13 1985.
「英語における摩擦音の音響的特徴に関する一考察」共著『名古屋学院大学外国語教育紀要』No. 14 1986.

- “English education in Japan: On listening characteristics” 单著『名古屋学院大学外国語教育紀要』15号
1986.
- 「視覚による音声指導機器」单著『英語教育』第35巻 第6号 1986.
- “A study on visual feedback effect on the teaching of English intonation” 单著『音声学会会報』184号
1987.
- “A cross-language study on the perception of [r-l]: A preliminary report” 共著 *Studia Phonologica* XXI 1987.
- 「視覚による英語イントネーションの学習」单著『名古屋学院大学外国語教育紀要』No. 17 1987.
- “A palatographic analysis of vowels and consonants in Japanese” 单著『名古屋学院大学外国語教育紀要』
No. 18 1988.
- 「国際音声字母 (IPA) の改訂について」单著『音声学会会報』187号 1988.
- 「英語の音声指導—ヒアリングについて」单著『啓林』No. 53 1988.
- 「英語の音声指導—スピーキング (1) について」单著『啓林』No. 54 1988.
- 「英語の音声指導—スピーキング (2) について」单著『啓林』No. 55 1988.
- “A cross-language study of voicing contrasts of stops” 单著 *Work in Progress* No. 25 1989.
- “A cross-language study of voicing contrasts of stops” 单著 *Studia Phonologica* XXIII 1989.
- “A study on voicing contrasts of Japanese stops” 单著『名古屋学院大学外国語学部論集』創刊号 1990.
- “Phonological and phonetic relation in cross-language analysis: with a reference to stop voicings” 单著『名古屋学院大学外国語教育紀要』No. 21 1990.
- “Voicing cues of initial stop consonants” 单著『名古屋学院大学外国語教育紀要』No. 22 1991.
- “Acoustic characteristics of Japanese vowels: Effects of context and speaking rate on formants” 单著『名古屋学院大学外国語教育紀要』No. 23 1992.
- 「閉鎖子音の音声的特徴—有声性・無声性の言語間比較について」单著『アジア・アフリカ言語文化研究』
45 1993.
- 「音声研究から見た聞き取りの諸相」单著『名古屋学院大学外国語教育紀要』No. 24 1993.
- “An acoustic study of voicing contrasts of Hindi stops” 单著『名古屋学院大学外国語学部論集』第5巻 第
1号 1993.
- “Fundamental frequency and phonation types of initial-stops” 单著『名古屋学院大学外国語教育紀要』No.
25 1994.
- 「英語音声学習の問題点と指導」单著『名古屋学院大学外国語教育紀要』No. 26 1995.
- 「閉鎖子音の音声的特徴—有声性・無声性を中心に」单著『名古屋学院大学外国語教育紀要』No. 28
1997.
- “Phonation types of stop consonants and their relation to fundamental frequency” 单著『アジア・アフリカ文
法研究』26号 1997.
- 「閉鎖子音の発声タイプの音声的特徴」单著『音韻研究』第1号 1997.
- 「ピッチに影響を及ぼす音声的要因」单著『名古屋学院大学外国語学部論集』第10巻 第2号 1999.
- 「英語音声学習における移入 — 母音の発音とその音響的特徴」单著『名古屋学院大学外国語教育紀要』

No. 29 1999.

- 「閉鎖子音の発声タイプの音声的特徴」単著『名古屋学院大学論集（言語・文化篇）』第10巻 第2号 1999.
- 「日英語における閉鎖子音の有声性・無声性の音声的特徴」単著『音声研究』第3巻 第2号 1999.
- 「閉鎖子音の有声性・無声性についての普遍的特徴」単著『名古屋学院大学論集（言語・文化編）』第12巻 第1号 2000.
- 「有声性・無声性に関する普遍的特徴」単著『音声研究』第4巻 第3号 2000.
- 「日本人英語音声に対する母国語話者英語教師による評価ラベリング」共著『日本音響学会講演論文集』第1巻 第6号 2003.
- 「CAL システムのための英語音声データベースの作成についての考察」単著『名古屋学院大学外国語教育紀要』No. 33 2003.
- “Voicing features of initial-stop consonants: A review” 単著 *A New Century of Phonology and Phonological Theory* 2003.
- 「英語CALL構築を目的とした日本人及び米国人による読み上げ英語音声データベースの構築」共著『日本教育工学会論文集』第27巻 第3号 2003.
- 「英語音声学習における Voice Onset Time (VOT) の変化」単著『名古屋学院大学論集（言語・文化篇）』第15巻 第1・2号 2004.
- 「声帯振動開始時間 (Voice Onset Time) に関わる研究動向」単著『名古屋学院大学論集（言語・文化篇）』第16巻 第1号 2004.
- “A cross-linguistic study on voiced – voiceless categories” 単著『日本言語学会第131回大会予稿集』2005.
- “The representation of laryngeal features of obstruents” 単著『名古屋学院大学論集（言語・文化篇）』第17巻 第2号 2006.
- 「喉頭素性による閉鎖子音の表示」単著『名古屋学院大学論集（言語・文化篇）』第18巻 第2号 2007.
- 「L2 音声学習とその理論的背景」単著『名古屋学院大学論集（言語・文化篇）』第19巻 第2号 2008.
- 「音声の普遍性—閉鎖子音について」単著『清水護先生百歳記念論文集』2008.
- 「日英語の閉鎖子音：その音声的特徴と学習要点」単著『JACET中部25周年記念論文集』2008.
- 「英語音声学習と理論的考察—母音と閉鎖子音について」単著『英語音声学』2009.
- “Acoustic Analysis of English and Japanese Stop Voicing Contrasts Produced by Korean L2 Learners” 単著『名古屋学院大学論集（言語・文化篇）』第22巻 第1号 2010.
- 「韓国話者による英語・日本語の閉鎖子音の音声的特徴について」単著『信学技報』SP2010-69 2010.
- 「韓国語、タイ語および中国語の話者による日本語閉鎖子音の習得について」単著『名古屋学院大学論集（言語・文化篇）』第23巻 第1号 2011.
- 「韓国語、タイ語および中国語話者による日本語閉鎖子音のVOTに関する考察」単著『日本言語学会第143回大会予稿集』2011.
- 「タイ語話者による第3外国語学習におけるVOTに関する考察」単著『名古屋学院大学論集（言語・文化篇）』第24巻 第1号 2012.

研究報告・書評

- 書評『音韻論Ⅱ（英語学大系2）』単著『英語教育』第20巻 第11号 1972.
- 「生成文法における評価方法」単著『言語研究』第63号 1973.
- 書評『初歩英語音声学』単著『月刊言語』第8巻 第5号 1979.
- 書評『生成音韻論接近法』単著『月刊言語』第8巻 第6号 1979.
- 「変形規則と理解度」共著『外国語としての英語のHearing能力形成要因の実証的研究Ⅱ』1978.
- “Voicing features in the perception and production of stop consonants by Japanese speakers” 単著 *Proceedings of Ninth ICPHS* 1979.
- 「変形規則と理解度 Ⅱ」共著『外国語としての英語のHearing能力形成要因の実証的研究 Ⅲ』1980.
- “Articulatory effects on the perception of place of articulation in stop voicing” 単著 *Abstracts of the Tenth International Congress of Phonetic Sciences* 1983.
- 書評『ヒアリングの行動科学』単著『The English Journal』第14巻 第12号 1984.
- “An attempt to reform the English curriculum” 単著 *JACET News* 62 1987.
- “A cross-language study on the perception of synthetic speech sounds of [r - l]” 共著 *Proceedings of 11th ICPHS* 1987.
- 書評J. C. Catford *A Practical Introduction to Phonetics* 単著 JACET通信 1990.
- “A cross-language study of voicing contrasts of stops” 単著 *Proceedings of XIIth ICPHS* 1991.
- 「閉鎖子音の音声的特徴と言語間比較について」単著『言語研究』102号 1992.
- 「英語音声の知覚 — 分節素から文レベルについて」単著『マルコフモデル・ニューラルネットワークを包含する新しい音声認識手法の総合的研究』1992.
- 「音声研究から見た聞き取りの問題点と指導法」単著『第8回豊橋技術科学大学大学教育シンポジウム』1993.
- “Fo in phonation types of initial stops” 単著 *Proceedings of the Fifth Australian ICSST* 1994.
- “Listening characteristics of Japanese learners of English” 単著 *Proceedings of the Sixth Australian ICSST* 1996.
- “Transfer effects in the production of English vowels by Japanese learners” 単著 *Proceedings of 14th ICPHS* 1999.
- 「会議報告：ICPhS99」単著『音声研究』第3巻 第3号 1999.
- “Development of English speech database spoken by Japanese students” 単著 *Proceedings of COCOSDA Workshop* 2001.
- 「英語の音声学習と評価」単著 特定領域研究（A）『高等教育改革に資するマルチメディアの高度利用に関する研究』2001.
- “Creating an English database spoken by Japanese students for use with CALL system” 共著 *Proceedings of SNLP-Oriental COCOSDA* 2002.
- Book Review Intonation: Analysis, Modeling and Technology ed. by Antonis Botinis 単著 *Studies in English Literature* Vol. 44 2003.

- “Comments on “Pitch realization and the four tones of Mambila” by Bruce Connel” 単著 *Proceedings of the Symposium: Cross-Linguistic Studies of Tonal Phenomena* 2003.
- 「学習支援システムの為の英語音声データベースの構築に関する考察」単著 特定領域研究 (A)『高等教育改革に資するマルチメディアの高度利用に関する研究』2002.
- 「日本人英語音声データベース, 留学生日本語音声データベースの構築」共著 特定領域研究 (A)『高等教育改革に資するマルチメディアの高度利用に関する研究』2002.
- “L1 effects on the production of VOT in English and Japanese” 単著 *Proceedings of Workshop on Models of L1 and L2 Phonetics/Phonology*, University of Utrecht 2005.
- “Representation of laryngeal features of obstruents” 単著 *Proceedings of LAGB* 2006.
- “Acoustic Analysis of Korean L2 Learners in the Acquisition of English and Japanese Stop Voicing Contrasts” 単著 *Proceedings of SST 2010* 2010.
- “A study on phonetic features in the acquisition of English stop consonants by Korean and Chinese speakers” 単著 *Speech Production Workshop*, University of Illinois 2011.
- “A Study on VOT of Initial Stops in English Produced by Korean, Thai and Chinese Speakers as L2 Learners” 単著 *Proceedings of ICPHS XVII* 2011.
- “A study on phonetic features in the acquisition of English stop consonants by Korean, Thai and Chinese speakers” 単著 *Proceedings of CUNY Phonology Forum* 2012.
- “A study on phonetic characteristics of English and Japanese stops produced by Thai learners” 単著 *Proceedings of LAGB Annual Meeting 2012*, University of Salford.